

# グローイング・ フロンティア株式 ファンド

【運用報告書(全体版)】

(2019年6月27日から2020年6月26日まで)

第 **3** 期

決算日 2020年6月26日

## 受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、フロンティア諸国の株式等へ投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

## ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2017年6月12日から2027年6月28日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、フロンティア諸国の株式等へ投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV ーフロンティア・マーケット・エクイティ・ ファンド(クラスS、米ドル建て) フロンティア諸国の企業の株式等 マネー・マーケット・マザーファンド 円貨建ての短期公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	■主として、フロンティア諸国の企業の株式等へ投資を行います。 ■実質的な運用は、フロンティア諸国および新興国を含む世界の株式運用に強みを持つ、ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッドが行います。 ■組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
組入制限	■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	■年1回(原則として毎年6月26日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みません。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

 三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1  
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ  
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976  
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

## ■ 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			債券組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率			
(設 定 日) 2017年6月12日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 10
1 期 (2018年6月26日)	10,057	0	0.6	0.0	96.3	20,805
2 期 (2019年6月26日)	9,336	0	△ 7.2	0.0	95.6	9,447
3 期 (2020年6月26日)	7,780	0	△16.7	0.0	97.8	5,204

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

## ■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債券組入 比 率	投資信託 証券組入 比 率
		騰落率		
(期 首) 2019年6月26日	円 9,336	% —	% 0.0	% 95.6
6 月 末	9,348	0.1	0.0	96.6
7 月 末	9,697	3.9	0.0	98.6
8 月 末	9,166	△ 1.8	0.0	97.9
9 月 末	9,192	△ 1.5	0.0	98.3
10 月 末	9,265	△ 0.8	0.0	98.6
11 月 末	9,486	1.6	0.0	98.1
12 月 末	9,763	4.6	0.0	97.7
2020年1 月 末	9,736	4.3	0.0	97.5
2 月 末	9,220	△ 1.2	0.0	98.6
3 月 末	6,777	△27.4	0.0	98.7
4 月 末	7,087	△24.1	0.0	98.1
5 月 末	7,565	△19.0	0.0	98.8
(期 末) 2020年6月26日	7,780	△16.7	0.0	97.8

※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

# 1 運用経過

基準価額等の推移について(2019年6月27日から2020年6月26日まで)

## 基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	9,336円
期末	7,780円 (分配金0円(税引前)込み)
騰落率	-16.7% (分配金再投資ベース)

## 分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

**基準価額の主な変動要因(2019年6月27日から2020年6月26日まで)**

投資信託証券への投資を通じて、主としてフロンティア株式市場の上場株式等に投資しました。組入外貨建資産については対円での為替ヘッジを行っていません。

**上昇要因**

- 10月から2020年1月中旬にかけては米中貿易交渉の進展により、また3月下旬から期末にかけては主要先進国の緊急経済支援策などから、フロンティア市場を含むグローバル株式市場が上昇したこと

**下落要因**

- 2020年1月下旬から3月中旬にかけて、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大でフロンティア株式市場を含むグローバル株式市場が急落したこと
- 期を通してみれば、大統領選が予想外の結果となったアルゼンチンや、2020年春に証券取引所が2ヵ月以上閉鎖されたバングラデシュでの保有銘柄が下落したこと
- 期を通してみれば、アルゼンチンの通貨が大きく下落したこと

**組入れファンドの状況**

組入れファンド	投資資産	期末組入比率
ティール・ロウ・プライス・ファンズ SICAV ー フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド (クラスS、米ドル建て)	外国株式	97.8%
マネー・マーケット・マザーファンド	短期金融資産	0.0%

※比率は、純資産総額に対する割合です。

投資環境について(2019年6月27日から2020年6月26日まで)

当期のフロンティア株式市場は下落しました。また、為替市場は円が対米ドルで小幅な円高となりました。

## フロンティア株式市場

フロンティア株式市場は下落しました。また、主要先進国市場に比べて劣後しました。

期初から2020年1月中旬にかけては、上昇傾向となりました。米中貿易交渉の進展が主な理由です。8月に米トランプ大統領が中国に対する制裁関税や貿易交渉の決裂を発言して下落する場面もありましたが、米中貿易交渉は継続され、12月には両国が第一段階の合意に達したことで、世界経済の好転見通しが広がりました。しかし、1月下旬の中国の旧正月の連休以降、新型コロナウイルスの感染が中国から欧州全体、続いて北米や南米を含む世界全体へ瞬く間に拡大したことで、世界経済が急激に落ち込むとの懸念が一気に強まり、1月下旬から3月中旬にかけてフロンティア市場を含むグローバル株式市場は急落しました。その後は、主要国の政府や中央銀行が大規模な緊急経済支援策や流動性供給策を発表したこと、徐々に経済活動の再開見通しが高まったことなどから、3月下旬から期末にかけてはフロンティア市場を含むグローバル株式市場は反発しました。

当期の市場の動きをMSCIフロンティア・エマージング・マーケット100・10/40

グロス・トータルリターン・インデックス(米ドルベース)で見ると、期首に比べて12.7%の下落となりました。

## 為替市場

円は対米ドルで小幅な円高となりました。また、フロンティア通貨は全般に円に対して下落しました。

円は対米ドルで、期初から8月にかけて円高となりました。トランプ大統領が5月に続いて8月初めにも中国への制裁関税の実施や貿易交渉の決裂を発言したことで投資家のリスク回避姿勢が強まり、リスク回避資産とみられていた円が買われる展開となりました。しかし、米中貿易交渉はその後も継続されて、12月には両国が第一段階の合意に達しました。交渉の継続・進展で世界経済に対する好転見通しが広がり、9月から2020年2月中旬にかけては投資家のリスク選好意識が高まり、対米ドルで円安が進みました。しかし、2020年2月下旬から3月にかけては、新型コロナウイルスのパンデミック(世界的大流行)により、円は対米ドルで激しく乱高下する展開となりました。2月下旬から3月上旬にかけては投資家のリスク回避姿勢から急激

な円高・米ドル安となり、逆に3月中旬から下旬にかけては世界的に手元流動性や決済資金の確保として米ドルの需要が急激に高まったことで、円は対米ドルで急落するなど乱高下しました。その後、3月末から期末にかけては、主要国政府、中央銀行の政策対応や、FRBを中心に米ドルの流動性供給策の実施などを背景に、市場が落ち着きを取り戻し、過度な米ドルに対する需要が後退し、再び緩やかな円高傾向となりました。

当期の円は対米ドルで、期首107円34銭から期末は107円12銭と、0円22銭の小さな円高となりました。

なお、円に対するフロンティア各国の通貨は、期を通じてスリランカルピーやケニアシリングなどを中心に、フロンティア通貨安・円高の傾向となりました。新型コロナウイルスの影響に加えて、原油価格の急落なども影響しました。

### ポートフォリオについて(2019年6月27日から2020年6月26日まで)

#### 当ファンド

「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)」および「マネー・マーケット・マザーファンド」を主要投資対象とし、「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)」の組入れを高位に維持しました。

#### ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)

主として、フロンティア株式市場の企業の株式に投資しました。当期は主に2020年2月から3月にかけて、新型コロナウイルスのパンデミックや原油価格の急落の影響を受け、当ファンドも大幅下落しました。フロ

ンティア国を含めて世界経済の急激な落ち込みが避けられないとみられたことや、原油価格急落の影響が大きい産油国が含まれているためです。また、主要先進国との比較では、大規模な緊急経済支援策や機動的な流動性の供給、十分な医療設備と高度な医療サービスの提供などが難しいとの見方も影響しました。

#### ●国別配分

主にボトムアップ(個別銘柄の調査・分析を重視するアプローチ)による組入れを積み上げた結果、ベトナム、クウェート、バングラデシュ、ルーマニア、ケニアなどを多く組み入れました。期中では、経済情勢の悪化や資源価格の下落などを考慮して、アルゼンチンやナイジェリアの組入れを減らすとともに、中長期の相対的な成長見通しなどを考慮して、モロッコやケニアの組入れを増やしました。

●業種配分

国別配分と同様にボトムアップによる組入れを積み上げた結果、国際的な規制や監視体制が及ぶ金融や、食品・飲料・たばこなどを含む生活必需品、不動産関連などを多く組み入れました。期中では、国際的な規制などから一定の財務健全性が期待される金融や、食品・飲料などの生活必需品をやや減らす一方で、アジアの情報技術やアフリカで通信イン

フラを展開する電気通信サービスなどをやや増やしました。

マネー・マーケット・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、流動性の確保を目指した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について(2019年6月27日から2020年6月26日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2019年6月27日から2020年6月26日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第3期
当期分配金	—
(対基準価額比率)	(—%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	—

当期の分配は、基準価額水準等を勘案し、見送りとしたしました。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。  
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

## 2 今後の運用方針

### 当ファンド

「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)」および「マネー・マーケット・マザーファンド」を主要投資対象とし、「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)」の組入れを高位に維持します。また、実質外貨建資産については対円での為替ヘッジを行いません。

### ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド(クラスS、米ドル建て)

主として、フロンティア株式市場の株式等(上場予定の株式や預託証券(DR)等を含みます)に投資します。当面のフロンティア市場は主要先進国と同様に変動の激しい状況が続くとみられ、不透明と言わざるを得ません。短期的には慎重な投資姿勢を維持しつつ、パンデミックや世界の経済活動の再開状況などを冷静に見極める方針です。一方、中長期的には、フロンティア市場の相対的な成長性は高く、バリュエーション(投資価値評価)も魅力的とみています。ただし、フロンティア市場は国ごとの発展状況がかなり異なるため、マクロ経済、地政学リスク、経済成長の原動力や主要産業の他、通貨動向、市場の効率性

や流動性、政府の安定性や規制動向なども鑑みて、注意深く銘柄選択を行うことが重要と考えています。

当面の短期的な問題を除けば、ベトナム、スリランカを含むフロンティア・アジア全体の成長見通しは、一貫して良好なファンダメンタルズ(基礎的条件)と比較的健全な財政収支を背景に、ポジティブに考えています。米中貿易問題を含めて中国での製造業の事業リスクが一段と高まったことを背景に、コスト競争力のある製造業の移転先としても注目が高まると考えます。特にベトナムは、生産性の高い中産階級の若者が増え続けており、製造業を中心に経済発展の恩恵を受けるとみられます。先進国に追いつく品質水準で着実に輸出を増加させており、かつてのアパレル製造の拠点から、携帯端末などテクノロジー産業の重要な製造拠点に変化しつつあります。

アフリカでは、ブハリ大統領の経済改革の停滞により、ナイジェリアに対する投資家の評価が低迷しており、更に原油価格の急落や新型コロナウイルスの感染拡大の影響なども懸念されます。ここ数年の経済成長率は満足できる水準とはいえ、当面は中期的な成長見通しも限定的と考えており、今後も政府の経済改革の進捗を注視します。エジプトはIMF(国際通貨基金)の融資条件である経済再建プログラムの実行に着手しました。パンデミックが一段落して政治情勢も安定すれば、経済情勢は改善する可能性があるかと期待して



います。引き続き様々な課題はあるものの、足もとではインフレの落ち着きや通貨安定の兆しがみえ始めています。

中東ではイランと米国間の緊張状態を含め、様々な地政学リスクが複雑に存在することに加えて、原油価格は需給両面から短期的な上昇は期待しづらいとの見方が強まっています。その中で構成比の高いクウェートは、政府の構造改革やインフラ整備の推進が期待されています。ただし、MSCI（指数算出会社）が春に予定していた同国のフロンティア市場から新興国市場分類への格上げは半年程度延期されることとなり、暫くは原油価格の動向と合わせて市場の需給要因に注意が必要です。我々はおそらく格上げ時期に合わせて、徐々に保有を減らす方向です。

フロンティア株式市場にはリスクもありますが、国際分散投資の点から一定の組入れを行うことは魅力的だと考えています。現在のフロンティア市場のファンダメンタルズや人口動態、若年層の多い年齢構成などは強みで、

15年から20年前のエマージング市場に似た部分などもあります。GDP（国内総生産）は、足もとは兎も角、中期的には概ね7－8％程度の成長が期待され、先進国や新興国市場よりはるかに魅力的です。また、フロンティア市場の多くは人口の60％近くが30歳以下で、経済成長を推進し、中産階級の消費者へ着実に成長していく労働力となっています。今後も引き続き、それぞれの投資国の政治・経済状況や産業動向、個別企業などに対する徹底的な調査・分析を行い、中長期的な視点から株価に割安感があり、魅力的と判断する銘柄への投資を行ってまいります。

---

### マネー・マーケット・マザーファンド

円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、流動性の確保を目指した運用を行います。

(2020年7月2日現在)

## 3 お知らせ

### 約款変更について

該当事項はございません。

■ 1万口当たりの費用明細 (2019年6月27日から2020年6月26日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	100円	1.130%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数)
(投信会社)	(29)	(0.330)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(68)	(0.770)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(3)	(0.030)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	81	0.917	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.001)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.008)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(81)	(0.909)	その他：組入れファンドの管理報酬等
合計	181	2.047	

期中の平均基準価額は8,858円です。

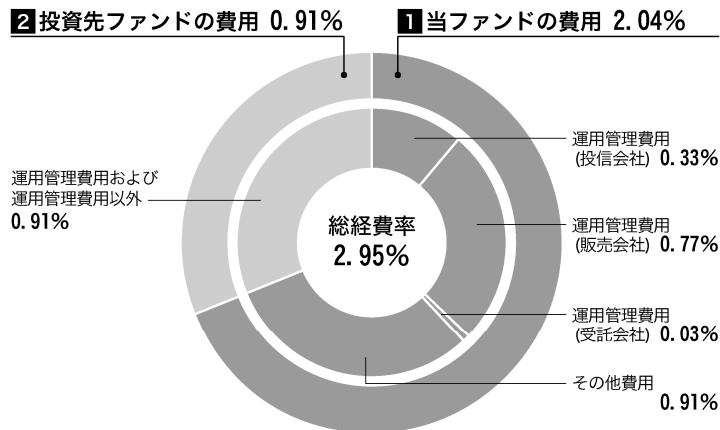
※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。  
 ※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の費用は後掲の「損益及び純資産変動計算書」をご覧ください。

参考情報 総経費率 (年率換算)



総経費率 (■ + ■)	2.95%
■ 当ファンドの費用の比率	2.04%
■ 投資先ファンドの費用の比率	0.91%

## グローイング・フロンティア株式ファンド

- ※**1**の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。
- ※**2**の投資先ファンド（当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く））の費用は、実際に投資しているシェアクラスのデータが入手できない場合は、入手可能なファンド全体のデータをもとに委託会社が計算したものです。運用管理費用と運用管理費用以外の費用を明確に区別できない場合は、まとめて表示しています。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。
- ※**1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。
- ※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率（年率）は2.95%です。

### ■ 当期中の売買及び取引の状況(2019年6月27日から2020年6月26日まで)

#### 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	ア メ リ カ	ティール・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・ エクイティ・ファンド（クラスS、米ドル建て）	口	千米ドル	口	千米ドル
			-	-	2,730,472	27,379
	小 計	-	-	2,730,472	27,379	

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

### ■ 利害関係人との取引状況等(2019年6月27日から2020年6月26日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2019年6月27日から2020年6月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ■ 組入れ資産の明細(2020年6月26日現在)

### (1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	期 末			組入比率
	口 数	口 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%
ティー・ロウ・プライス・ファンズ S I C A V - フロンティア・マーケット・ エクイティ・ファンド (クラスS、米ドル建て)	8, 124, 030	5, 393, 557	47, 517	5, 090, 047	97. 8
合 計	8, 124, 030	5, 393, 557	47, 517	5, 090, 047	97. 8

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

### (2) 親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
マネー・マーケット・マザーファンド	千口 2, 185	千口 2, 185	千円 2, 187

※マネー・マーケット・マザーファンドの期末の受益権総口数は77, 141千口です。

※単位未満は切捨て。

## ■ 投資信託財産の構成

(2020年6月26日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
投 資 証 券	千円 5, 090, 047	% 96. 5
マネー・マーケット・マザーファンド	2, 187	0. 0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	180, 247	3. 5
投 資 信 託 財 産 総 額	5, 272, 481	100. 0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※期末における外貨建資産(5, 130, 328千円)の投資信託財産総額(5, 272, 481千円)に対する比率は97. 3%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=107. 12円です。

## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年6月26日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	5,272,481,482円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	144,254,916
投 資 証 券 ( 評 価 額 )	5,090,047,095
マ ネ ー ・ マ ー ケ ッ ト ・	
マ ザ ー フ ァ ン ド ( 評 価 額 )	2,187,151
未 収 入 金	35,992,320
(B) 負 債	68,326,524
未 払 解 約 金	34,283,813
未 払 信 託 報 酬	33,808,033
未 払 利 息	383
そ の 他 未 払 費 用	234,295
(C) 純 資 産 総 額 ( A - B )	5,204,154,958
元 本	6,688,805,983
次 期 繰 越 損 益 金	△1,484,651,025
(D) 受 益 権 総 口 数	6,688,805,983口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 ( C / D )	7,780円

※当期における期首元本額10,118,661,077円、期中追加設定元本額84,160,113円、期中一部解約元本額3,514,015,207円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	当 期
	－円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

## ■ 損益の状況

(自2019年6月27日 至2020年6月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 39,811円
受 取 利 息	71,814
支 払 利 息	△ 111,625
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 893,339,752
売 買 損 益	167,639,730
売 買 損 益	△1,060,979,482
(C) 信 託 報 酬 等	△ 147,103,751
(D) 当 期 損 益 金 ( A + B + C )	△1,040,483,314
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 569,279,644
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	125,111,933
( 配 当 等 相 当 額 )	(△ 113,684)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	( 125,225,617)
(G) 計 算 ( D + E + F )	△1,484,651,025
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 ( G + H )	△1,484,651,025
追 加 信 託 差 損 益 金	125,111,933
( 配 当 等 相 当 額 )	(△ 113,679)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	( 125,225,612)
繰 越 損 益 金	△1,609,762,958

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※期末における、費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(0円)および分配準備積立金(0円)より分配可能額は0円(1万口当たり0円)ですが、分配は行っていません。

## ■ 組入れ投資信託証券の内容

### 投資信託証券の概要

ファンド名	ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド (クラスS、米ドル建て)
形態	ルクセンブルグ籍投資信託
主要投資対象	フロンティア諸国の企業の株式等を主要投資対象とします。
運用の基本方針	主としてフロンティア諸国の企業の株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。
ベンチマーク	MSCI フロンティア・マーケット・10/40 インデックス* *MSCI フロンティア・マーケット・インデックスから変更されています。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同一企業の発行する株式等への投資割合は、原則としてファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・有価証券の空売りは行いません。</li> <li>・純資産総額の10%を超える借入れは行いません。</li> <li>・デリバティブの利用はヘッジ目的に限定しません。</li> </ul>
決算日	原則として、毎年12月31日
分配方針	分配しません。
運用管理費用	運用報酬等、管理およびその他の費用の負担があります。
運用報酬等	純資産総額に対して年0.95%* *年間最低報酬額等が定められている場合があるため、純資産総額によっては、上記の料率を上回ることがあります。
管理およびその他の費用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAVの資産の最大0.07%、最低0.01%、またはファンド毎に40,000米ドルの高い方となる管理事務代行者報酬</li> <li>・保管される資産額に応じて、最大0.025%、最低0.001%となる保管者報酬</li> <li>・ファンドの管理・保管・設立、取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。</li> </ul> <p>その他の費用・手数料については、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。</p>
信託財産留保額	ありません。
申込手数料	ありません。
スウィング・プライシング	ファンドの買付け、売却がポートフォリオに重要な影響を与えると考えられる場合、予想される取引スプレッド、コスト、その他の要因を考慮して、その売買価格が調整され、ファンドの基準価額に反映されることがあります。
投資顧問会社	ティー・ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッド
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド (クラスS、米ドル建て)」をシェアクラスとして含む「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-フロンティア・マーケット・エクイティ・ファンド」の情報を委託会社において抜粋・要約して翻訳したものを記載しています。

■ 損益及び純資産変動計算書(2019年1月1日から2019年12月31日まで)

	(単位：米ドル)
期首純資産額	288,718,111
収益	
受取配当金（源泉税控除後）	8,018,070
受取銀行利息	64
収益合計	8,018,134
費用	
管理会社報酬	1,996,632
年次税	74,451
管理事務代行報酬	49,471
保管報酬	110,731
販売報酬	39,929
名義書換手数料	29,269
専門家報酬	33,700
監査報酬	9,687
銀行及びその他支払利息	121,293
その他営業費用	30,194
控除：手数料免除金	(87,931)
費用合計	2,407,426
純投資収益（損失）	5,610,708
純実現利益（損失）：	
投資有価証券	(9,988,259)
為替先渡契約	40,455
スワップ取引	(2,742)
外貨取引	(293,076)
当期純実現利益（損失）	(10,243,622)
未実現評価益（評価損失）純変動額：	
投資有価証券	41,886,450
外貨取引	2,772
当期未実現評価益（評価損失）純変動額	41,889,222
営業活動に伴う純資産増加（減少）額	37,256,308
買付申込金	59,208,717
償還金	(153,968,233)
株主資本変動に伴う純資産純増加（減少）額	(94,759,516)
分配当金	(13,639)
期末純資産額	231,201,264

グローイング・フロンティア株式ファンド

■ 投資有価証券明細表(2019年12月31日現在)

銘柄	通貨	株数/額面	時価(米ドル)	純資産 比率(%)
公式取引所に上場されている譲渡性有価証券および短期金融商品				
株式				
バングラデシュ				
BRAC Bank Ltd.	BDT	4,953,764	3,329,821	1.44
GrameenPhone Ltd.	BDT	561,858	1,889,592	0.82
Marico Bangladesh Ltd.	BDT	81,146	1,599,576	0.69
Singer Bangladesh Ltd.	BDT	671,872	1,427,148	0.62
			8,246,137	3.57
ボツワナ				
First National Bank of Botswana Ltd.	BWP	2,113,534	566,808	0.25
			566,808	0.25
クロアチア				
Zagrebacka Banka dd	HRK	134,761	1,259,952	0.54
			1,259,952	0.54
エジプト				
Commercial International Bank Egypt SAE	EGP	373,039	1,927,624	0.83
Edita Food Industries SAE	EGP	804,167	749,797	0.33
Integrated Diagnostics Holdings plc, Reg. S	USD	218,490	873,960	0.38
			3,551,381	1.54
ジョージア				
Bank of Georgia Group plc	GBP	88,031	1,890,396	0.82
Georgia Healthcare Group plc, Reg. S	GBP	700,500	1,138,616	0.49
			3,029,012	1.31
カザフスタン				
Halyk Savings Bank of Kazakhstan JSC, Reg. S, GDR	USD	346,766	4,629,326	2.00
NAC Kazatomprom JSC, Reg. S, GDR	USD	161,117	2,094,521	0.91
			6,723,847	2.91
クウェート				
Agility Public Warehousing Co. KSC	KWD	2,032,749	5,482,524	2.37
Boubyan Bank KSCP	KWD	3,792,718	8,009,379	3.46
Gulf Bank KSCP	KWD	6,839,165	6,835,666	2.96
Humansoft Holding Co. KSC	KWD	357,325	3,548,785	1.54
Kuwait Finance House KSCP	KWD	8,319,441	22,227,695	9.61
Mabaneer Co. SAK	KWD	2,052,230	6,124,658	2.65
National Bank of Kuwait SAKP	KWD	6,257,176	22,088,722	9.55
			74,317,429	32.14



## グローイング・フロンティア株式ファンド

銘柄	通貨	株数/額面	時価(米ドル)	純資産 比率(%)
<b>リトアニア</b>				
Siauliai Bankas AB	EUR	1, 123, 914	637, 444	0. 28
			637, 444	0. 28
<b>モロッコ</b>				
Attijariwafa Bank	MAD	101, 741	5, 307, 597	2. 30
Label Vie	MAD	18, 545	5, 201, 743	2. 25
Societe d' Exploitation des Ports	MAD	40, 956	886, 318	0. 38
			11, 395, 658	4. 93
<b>ナイジェリア</b>				
FBN Holdings plc	NGN	128, 411, 352	2, 184, 622	0. 94
Guaranty Trust Bank plc, Reg. S, GDR	USD	279, 634	1, 115, 040	0. 48
Guaranty Trust Bank plc	NGN	54, 820, 116	4, 503, 956	1. 95
Nestle Nigeria plc	NGN	1, 213, 928	4, 936, 037	2. 14
			12, 739, 655	5. 51
<b>パキスタン</b>				
Habib Bank Ltd.	PKR	815, 400	827, 658	0. 36
Nestle Pakistan Ltd.	PKR	29, 460	1, 529, 287	0. 66
United Bank Ltd.	PKR	1, 034, 100	1, 098, 077	0. 47
			3, 455, 022	1. 49
<b>ルーマニア</b>				
Banca Transilvania SA	RON	11, 052, 273	6, 725, 284	2. 91
MED Life SA	RON	248, 104	1, 978, 037	0. 85
			8, 703, 321	3. 76
<b>サウジアラビア</b>				
Mouwasat Medical Services Co.	SAR	83, 033	1, 946, 601	0. 84
United Electronics Co.	SAR	64, 356	1, 287, 210	0. 56
			3, 233, 811	1. 40
<b>シンガポール</b>				
Yoma Strategic Holdings Ltd.	SGD	3, 172, 933	824, 696	0. 36
			824, 696	0. 36
<b>スロベニア</b>				
Nova Ljubljanska Banka dd, Reg. S, GDR	EUR	138, 695	1, 876, 793	0. 81
			1, 876, 793	0. 81
<b>南アフリカ</b>				
MTN Group Ltd.	ZAR	270, 758	1, 594, 309	0. 69
			1, 594, 309	0. 69
<b>スリランカ</b>				
Ceylon Cold Stores plc	LKR	743, 359	3, 255, 818	1. 41

## グローイング・フロンティア株式ファンド

銘柄	通貨	株数/額面	時価(米ドル)	純資産 比率(%)
Commercial Bank of Ceylon plc	LKR	2,416,591	1,265,099	0.55
Dialog Axiata plc	LKR	23,695,301	1,604,151	0.69
Hatton National Bank plc	LKR	1,328,420	1,262,341	0.54
Lion Brewery Ceylon plc	LKR	772,877	2,564,404	1.11
			9,951,813	4.30
アラブ首長国連邦				
ADES International Holding plc, Reg. S	USD	82,699	1,017,198	0.44
Network International Holdings plc, Reg. S	GBP	643,163	5,448,073	2.36
			6,465,271	2.80
英国				
Georgia Capital plc	GBP	104,625	1,274,766	0.55
Helios Towers plc	GBP	1,992,889	4,161,061	1.80
KAZ Minerals plc	GBP	75,685	531,490	0.23
Tullow Oil plc	GBP	424,199	358,768	0.16
Vivo Energy plc, Reg. S	GBP	679,925	1,110,563	0.48
			7,436,648	3.22
アメリカ合衆国				
Liberty Latin America Ltd. 'C'	USD	70,240	1,366,870	0.59
			1,366,870	0.59
ベトナム				
Bank for Foreign Trade of Vietnam JSC	VND	1,046,670	4,072,336	1.76
Masan Group Corp.	VND	906,810	2,209,658	0.96
No. Va Land Investment Group Corp.	VND	912,530	2,343,091	1.01
Vincom Retail JSC	VND	2,118,809	3,106,439	1.34
			11,731,524	5.07
株式合計				
			179,107,401	77.47
公式取引所に上場されている譲渡性有価証券および短期金融商品 合計				
			179,107,401	77.47
その他の譲渡性有価証券および短期金融商品				
株式				
ルワンダ				
BK Group plc*	KES	14,121,823	3,706,003	1.60
			3,706,003	1.60
タンザニア連合共和国				
NMB Bank plc*	TZS	95,458	87,616	0.04
Vodacom Tanzania Ltd.*	TZS	2,619,691	832,318	0.36
			919,934	0.40

## グローイング・フロンティア株式ファンド

銘柄	通貨	株数/額面	時価(米ドル)	純資産 比率(%)
<b>ベトナム</b>				
Asia Commercial Bank JSC*	VND	4,603,366	4,946,013	2.14
FPT Corp.*	VND	2,856,256	7,728,399	3.34
Military Commercial Joint Stock Bank*	VND	13,530,468	12,978,694	5.62
Mobile World Investment Corp.*	VND	1,078,375	5,671,593	2.45
Nam Long Investment Corp.*	VND	4,192,392	5,319,653	2.30
Phu Nhuan Jewelry JSC*	VND	1,215,733	4,820,225	2.09
Vietnam Prosperity JSC Bank*	VND	2,716,958	2,477,436	1.07
			43,942,013	19.01
<b>ザンビア</b>				
Standard Chartered Bank Zambia plc*	ZMW	3,886,002	425,263	0.18
			425,263	0.18
<b>株式合計</b>			48,993,213	21.19
その他の譲渡性有価証券および短期金融商品合計			48,993,213	21.19
承認されたUCITSもしくはその他の集団投資スキームファンド受益証券 オルタナティブ投資ファンド				
<b>ルーマニア</b>				
Fondul Proprietatea SA	RON	5,882,517	1,669,054	0.72
			1,669,054	0.72
オルタナティブ投資ファンド合計			1,669,054	0.72
承認されたUCITSもしくはその他の集団投資スキームファンド受益証券合計			1,669,054	0.72
<b>投資有価証券合計</b>			229,769,668	99.38
現金			1,748,799	0.76
その他資産(負債)			(317,203)	(0.14)
<b>純資産合計</b>			231,201,264	100.00

# マネー・マーケット・マザーファンド

第9期 (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

信託期間	無期限 (設定日: 2011年5月31日)
運用方針	主として、円貨建の短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

## ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券組入比率	純資産総額
	円	期中騰落率		
5期 (2016年3月1日)	10,039	0.0	84.3	93
6期 (2017年3月1日)	10,033	△0.1	66.0	137
7期 (2018年3月1日)	10,025	△0.1	76.9	90
8期 (2019年3月1日)	10,019	△0.1	74.1	89
9期 (2020年3月2日)	10,013	△0.1	80.6	77

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

## ■当期中の基準価額と市況等の推移

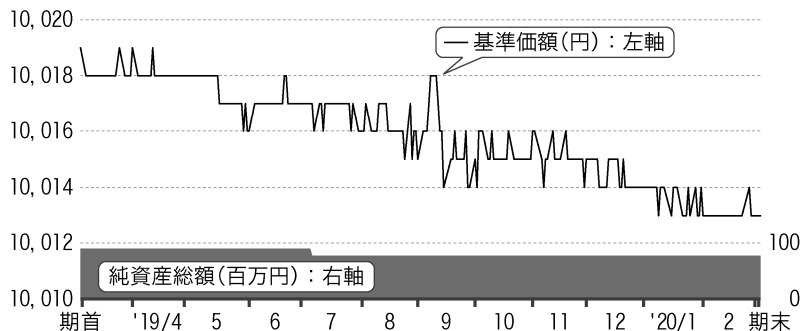
年月日	基準価額		債券組入率
	円	騰落率	
(期首) 2019年3月1日	10,019	—	74.1
3月末	10,019	0.0	74.1
4月末	10,018	△0.0	74.0
5月末	10,016	△0.0	75.3
6月末	10,017	△0.0	75.2
7月末	10,016	△0.0	87.2
8月末	10,015	△0.0	84.8
9月末	10,015	△0.0	84.7
10月末	10,016	△0.0	84.6
11月末	10,015	△0.0	84.5
12月末	10,014	△0.0	80.8
2020年1月末	10,013	△0.1	80.7
2月末	10,013	△0.1	80.7
(期末) 2020年3月2日	10,013	△0.1	80.6

※騰落率は期首比です。

## 1 運用経過

### ▶ 基準価額等の推移について (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

#### 基準価額等の推移



期首	10,019円
期末	10,013円
騰落率	-0.1%

### ▶ 基準価額の主な変動要因 (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

当ファンドは、円建ての公社債および短期金融商品などへ投資しました。

#### 下落要因

・日銀によるマイナス金利政策が継続され、主要投資対象である短期公社債や短期金融商品におけるマイナス利回りが続いたこと

### ▶ 投資環境について (2019年3月2日から2020年3月2日まで)

当期の短期金利は小幅に低下しました。

物価上昇率の伸びが徐々に鈍化したことから、日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を維持し、日銀当座預金の一部へのマイナス金利の付利を継続しました。短期国債利回りは、一時的な需給要因から上下に振れる局面もありましたが、日銀が需給動向を勘案しながら短期国債の買入れ額を調整したことから、概ねレンジ推移となりました。

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、日銀当座預金付利金利である-0.10%程度を上限に、マイナ

ス圏で推移しました。国庫短期証券3ヵ月物利回りは期首-0.180%に対し、期末は-0.199%と小幅に低下しました。

---

▶ **ポートフォリオについて(2019年3月2日から2020年3月2日まで)**

---

短期金利は低位での推移が継続するとの見通しから、残存0年から1年3ヵ月までの円建て公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを継続しました。また、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮しながら、短期公社債の組入れを行いました。

---

▶ **ベンチマークとの差異について(2019年3月2日から2020年3月2日まで)**

---

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

## **② 今後の運用方針**

2%の物価安定目標が展望出来ない中、日銀によるマイナス金利政策が継続され、短期国債利回りやコールローン（金融機関同士のごく短期の資金の貸借）翌日物金利など、主要投資対象である短期公社債および短期金融商品の利回りは引き続きマイナス圏での推移を想定します。

残存0年から1年3ヵ月までの公社債や短期金融商品で利回りのマイナス幅が小さい投資対象を選定し、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮して運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) その他費用 (その他)	1円 (1)	0.007% (0.007)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	1	0.007	

期中の平均基準価額は10,015円です。

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

公社債

		買付額	売付額
国内	特殊債券	千円 45,559	千円 － (49,000)

※金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※( )内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
			%			%
公社債	百万円 45	百万円 17	% 37.8	百万円 －	百万円 －	% －

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMBC日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況  
(2019年3月2日から2020年3月2日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2020年3月2日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

区 分	期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
特 殊 債 券 ( 除 く 金 融 債 )	62,000 (62,000)	62,289 (62,289)	80.6 (80.6)	— (—)	— (—)	— (—)	80.6 (80.6)
合 計	62,000 (62,000)	62,289 (62,289)	80.6 (80.6)	— (—)	— (—)	— (—)	80.6 (80.6)

※( )内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※一印は組入れなし。

B 個別銘柄開示

国内(邦貨建)公社債

種 類	銘 柄	期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
		%	千円	千円	
特 殊 債 券 ( 除 く 金 融 債 )	第5回 政府保証阪神高速道路債券	1.3	17,000	17,010	2020/3/18
	第107回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.3	17,000	17,056	2020/5/29
	第115回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.0	14,000	14,075	2020/8/31
	第124回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	1.2	14,000	14,147	2020/12/28
	合 計	—	62,000	62,289	—

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 投資信託財産の構成

(2020年3月2日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	62,289	80.6
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	14,950	19.4
投 資 信 託 財 産 総 額	77,239	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。



## ■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年3月2日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	77,239,206円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	14,699,258
公 社 債 ( 評 価 額 )	62,289,630
未 収 利 息	213,957
前 払 費 用	36,361
(B) 負 債	195
そ の 他 未 払 費 用	195
(C) 純 資 産 総 額 ( A - B )	77,239,011
元 本	77,141,454
次 期 繰 越 損 益 金	97,557
(D) 受 益 権 総 口 数	77,141,454口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 ( C / D )	10,013円

※当期における期首元本額89,650,363円、期中追加設定元本額0円、期中一部解約元本額12,508,909円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

インド内需関連株式ファンド	119,759円
高成長インド・中型株式ファンド	17,711,132円
アジア好利回りリート・ファンド	99,971円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジあり/年1回決算型)	7,742,960円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジなし/年1回決算型)	1,337,053円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジあり/3カ月決算型)	4,909,194円
三井住友・ビムコ・ストラテジック・インカムファンド(為替ヘッジなし/3カ月決算型)	1,456,790円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(為替ヘッジなし)	14,208,735円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(原定為替ヘッジ)	1,237,272円
三井住友・ニュー・アジア・ファンド	369,177円
アジア好利回りリート・ファンド(年1回決算型)	997円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(為替ヘッジなし/年2回決算型)	1,187,376円
日興ブラックロック・ハイ・クオリティ・アロケーション・ファンド(原定為替ヘッジ/年2回決算型)	389,132円
日興フィデリティ世界企業債券ファンド(為替ヘッジあり)	209,527円
日興フィデリティ世界企業債券ファンド(為替ヘッジなし)	179,593円
日興エドモン・ドゥ・ロスタヤルド・グローバルCBファンド(為替ヘッジあり)	289,352円
日興エドモン・ドゥ・ロスタヤルド・グローバルCBファンド(為替ヘッジなし)	419,066円
グローバル自動運転関連株式ファンド(為替ヘッジあり)	4,140,881円
グローバル自動運転関連株式ファンド(為替ヘッジなし)	11,065,647円
グローイング・フロンティア株式ファンド	2,185,185円
高成長インド・中型株式ファンド(年1回決算型)	7,882,655円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

## ■ 損益の状況

(自2019年3月2日 至2020年3月2日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	810,106円
受 取 利 息	820,497
支 払 利 息	△ 10,391
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 851,460
売	△ 851,460
買	△ 851,460
(C) 信 託 報 酬 等	△ 5,757
(D) 当 期 損 益 金 ( A + B + C )	△ 47,111
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	165,922
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 21,254
(G) 計 ( D + E + F )	97,557
次 期 繰 越 損 益 金 ( G )	97,557

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ■ お知らせ

### <約款変更について>

- ・委託会社の合併に伴う商号変更および電子公告アドレスの変更に対応するため、所要の変更を行いました。(適用日：2019年4月1日)